

能登半島ICTサミット～今後のICT利活用の促進と連携に向けて～（仮称） の開催について（案）

1 目的

「能登地域におけるICTインフラの活用に関する調査検討会」報告書の提言を踏まえ、今後、具体的な取り組みを行っていく必要がある。そのため、能登地域の首長に参加いただいたセミナー形式の会合を開催し、首長間での意見交換や、他地域の取組み事例の紹介を通じて、能登地域における今後のICT利活用の促進方策や可能な連携方策について理解を深めることを目的とする。

2 日時

平成21年5月22日（金）13時30分～15時30分頃

3 会合の形式

- ① セミナー形式の会合（能登地域の首長は、円卓に座っていただき、それ以外の参加者は、回りに用意されたイスに座っていただくイメージ）
- ② 会合では、検討会や他地域の取組み事例の報告を受け、それに基づき、首長等で意見交換を行う。
- ③ 可能ならば、首長間で、今後の取組みについて、コンセンサスを得る。

4 場所

輪島市文化会館 3階大会議室（輪島市河井町20部1番地1）

<http://www.city.wajima.ishikawa.jp/bunkakaikan/bunkatop.htm>

5 内容

主催者挨拶 : 輪島市長、北陸総合通信局長

以下、司会進行 澤先生

- ① 報告 「能登地域におけるICTインフラの活用に関する調査検討会」報告書の概要（北陸総合通信局）
- ② 取組み事例の紹介（3件程度）
- ③ 首長等による意見交換（上記①及び②の説明を受けて、自由な意見交換）
- ④ その他にも各種デモ展示

（時間配分イメージ）

オープニング	10分
研究会報告	10分
取組み事例紹介（3件程度）	45分（=15分×3）
意見交換	35分
計	100分

6 主催（想定）

輪島市、総務省北陸総合通信局、北陸テレコム懇談会（、JGN2plus北陸地区推進協議会）

7 その他

JGN2plusを用いて他地域と遠隔で結ぶことも検討